

令和4年9月18日

第20回京都学生祭典にご参加いただく皆様

第20回京都学生祭典
パフォーマンスに関する感染防止ガイドライン

京都学生祭典実行委員会

京都学生祭典は、新型コロナウイルスの感染を防止するために、活動やパフォーマンスの際のガイドラインを作成いたしました。十分な感染防止対策を講じた上で実施していただきますようよろしくお願い申し上げます。

○活動にあたって

責任者と衛生管理者の配置

パフォーマンス撮影の責任者と衛生管理者を配置し、適正に活動がなされるようにしてください。衛生管理者は活動関係者の感染予防を徹底する。責任者は衛生管理者の作業が適切に実施されているかどうかを管理・監督してください。

○活動中の注意点

原則屋外での活動、撮影には喚起を徹底する

撮影場所の管理者に活動の内容や感染防止対策を伝え、事前に許可を取るようお願いいたします。

手指消毒、手洗いの徹底(参考：厚生労働省 <https://youtu.be/Eph4Jmz244A>)

- ・会場入退出時の手指消毒を行い、こまめに手洗いを行ってください。

パフォーマンス中以外のマスク着用(参考：厚生労働省 <https://youtu.be/VdyKX4eYba4>)

パフォーマンス中のマスクの着用は熱中症のリスクがあります。

撮影日前後2週間の検温・1日の行動を把握

撮影日までの2週間に体調不良を感じる者の当日参加見合わせ

別途添付しているチェック表をご活用ください。責任者は、パフォーマンス撮影に参加する方の体調をチェック表などの可視化できる情報で確認してください。少しでも体調に不安のある方は参加しないようお願いいたします。また、撮影後2週間以内に体調が悪くなった際は必ず以下の連絡先に、活動した場所・体調不良の人の情報などを共有してください。

【連絡先】 京都学生祭典実行委員会 E-mail: 20thsodefure.odori@gmail.com

また、以下のページを参考に適切な対応を取ってください。

(参考：厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q5-1)

パフォーマンス中、人との距離を最低 1 メートルあける場合はマスクの着用は義務付けません。パフォーマンス中、距離をあけられない場合はマスクあるいはマウスシールドの着用をお願いいたします。マスクあるいはマウスシールドの着用をする場合は声を出していただいて構いません。パフォーマンス終了は必ずマスクの着用をお願いいたします。

観客の方々と接触する行為は控えるようお願いいたします。

道具類の共有をする場合は手袋を着用する等の接触感染対策を行う。

できるだけ、道具類の共有を少なくするため、数を増やすなどの工夫をお願いいたします。

また、各自持ち物の管理を徹底してください。

こまめな水分補給

感染だけでなく熱中症にも注意してください。水分補給は大切ですが、同じペットボトルや水筒の飲みまわしはしないようお願いいたします。

暑さ指数（WBGT）に基づく活動判断

暑さ指数（WBGT）とは、熱中症を予防することを目的とした指標です。WBGT は労働環境や運動環境の指針として有効であると認められ、ISO 等で国際的に規格化されています。環境省の「熱中症予防情報サイト」で定められた指数を踏まえ、31℃以上は活動を中止してください。また、活動の責任者は同省の「暑さ指数 メール配信サービス(無料)」を活用して随時指数をチェックして適正な環境下で活動するようにしてください。

<環境省：熱中症予防情報サイト> <https://www.wbgt.env.go.jp/>

○活動中以外の注意点

控室や休憩スペースでも社会的距離の確保、マスクの着用を徹底してください

活動後の会食、マスクを外しての会話などは控えて、速やかに解散してください

○その他

・所属する学校の課外活動におけるガイドラインに従って活動してください。所属する学校から課外活動を自粛するように要請されている方は、練習や撮影に参加しないでください。

・お住いの地域の感染状況などを踏まえて、無理に活動することは避けるように慎重な判断をお願いいたします。

・今後、政府や自治体から新たなガイドラインが公開される可能性もあります。常に最新の情報を収集するようにお願いいたします。

お問い合わせ

〒600-8216 京都市下京区西洞院塩小路下ル キャンパスプラザ京都内（月曜日休館）

第 20 回京都学生祭典実行委員会 E-mail: 20thkanrika_saiten@googlegroups.com